

門松づくり 12月13日



自作の正月飾りで新年を

お正月を華やかに迎えようと「門松づくり」が子ども館で開催されました。参加した小学生が作ったのは、固い紙筒を竹に見立てた門松。緑色に塗装された3本の紙筒を長さに気を付けながら輪ゴムで束ねて、その周りをゴザで巻いて紐で縛り、松などで飾り付けました。難しい工程をボランティアスタッフとして参加した成田国際高校の生徒に手伝ってもらいながら、子どもたちは立派な門松を完成させました。



①飾り付けはきれいに②順番に注意して③高校生の手助けを受けながら④華やかな門松が完成

空港応援バス出発式 12月15日

マスクを付けて市内外へPR

コロナ禍の影響を受け厳しい状況となっている成田空港と航空会社。その活動を支援するため、成田空港手帳発行企画委員会が製作したバスマスクを披露する「空港応援バス出発式」が成田空港第1ターミナル屋外スペースで行われました。バスマスクは路線バスの正面に付けられる広告で、今回作られたのは7つの航空会社の機体と応援メッセージが描かれた物。バスマスクを付けた路線バスは今後、空港応援バスとして県内を走行し、成田空港の利用促進や認知度向上に役立てられます。



①バスマスクを付けた空港応援バス②関係者にデザインをお披露目③バスの運転手に思いを託して④小泉市長の号令で出発

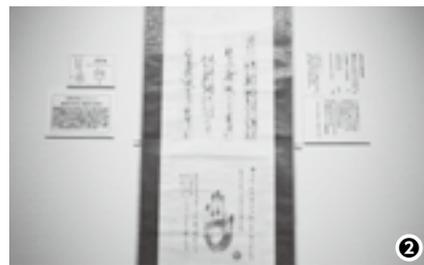


なりた市民コレクション展 12月19日～1月17日

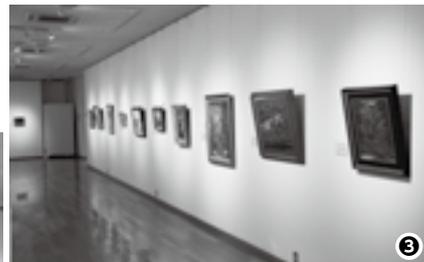


自慢の作品が集結

市民の皆さんが所蔵しているコレクションを集めた展示会「なりた市民コレクション展」がスカイタウンギャラリーで開催されています。会場では市内出身の画家や県にゆかりのある著名な作家による書道・洋画・日本画・陶芸などの作品を数多く展示。訪れた人たちは、見応えのある貴重な作品を興味深そうに鑑賞していました。



②



③



④

①さまざまな作品をじっくりと鑑賞②歌人・正岡子規による短歌③ずらりと並ぶ絵画は見応え十分④市ゆかりの陶芸家・土肥刀泉の「魚文花瓶」

クリスマスミュージックフェスタ 12月19日



多様な音楽に魅了されて

クリスマスを前に市民の皆さんに音楽を楽しんでもらおうと「クリスマスミュージックフェスタ」が、もりんぴあこうづで開催されました。披露されたのは3組の出演者によるアカペラ、ピアノ連弾、ピアノ独奏。誰もが知っているヒット曲から優雅なクラシック楽曲まで、会場に集まった観客はバラエティに富んだ音楽に聴き入っていました。観客の一人は「生演奏ならではの迫力があって素晴らしかった」と話していました。



美しい音色を響かせる

宗吾霊堂お焚き上げ 12月25日

感謝の思いを込めて

義民・佐倉宗吾(木内惣五郎)を祭る宗吾霊堂で、古いお札やお守りなどを清めの火で供養する「お焚き上げ」が行われました。持ち込まれたお札やお守りなどは大本堂の横に積み上げられ、僧侶によって清められた後、火にくべられました。火のはじける音だけが響く静かな境内で、参詣者はこの一年の加護に感謝の思いを込めながら手を合わせていました。



境内で儀式が執り行われる